

タブレットを活用した授業実践

1年C組総合的な学習の時間

1年A組に引き続いて、1年C組での授業です。

今回は、事前に授業支援ソフトを使って、全てのタブレットを起動させ、生徒スムーズに授業に入れるようにしました。

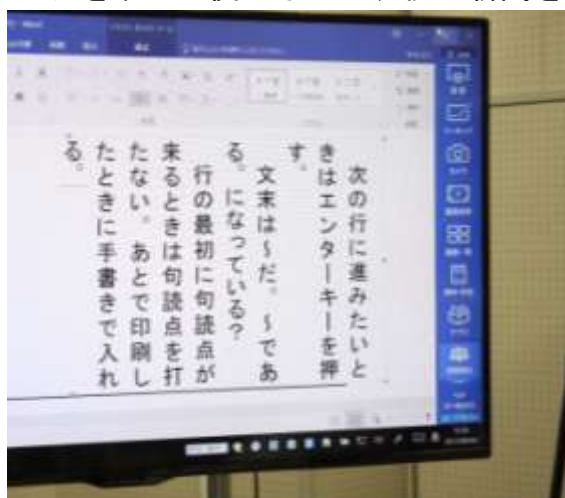


授業支援ソフトから生徒自身のユーザー名を選択し、ログオン。個人フォルダから、あらかじめ配布されている教材データを開き、自分の名前で保存します。

配布された教材はワープロソフトで作成されており、文字入力するだけで個人新聞が作成できるよう設定されていました。しかし、ワープロソフトのバージョンが古いもので作成したのが原因か、一部のタブレットで起動させたデータは書式が壊れていました。機械相手ですから、不具合が出ることを想定して、準備をすることが必要です。

生徒たちは、書式が壊れている教材データをうまく使いながら、個人新聞を作成していました。

今回の授業は1年団の教員3人と教頭がサポートに入り、計4人での授業でした。生徒の操作方法等の質問に対応するために、複数での授業は必要だと感じました。



液晶テレビも効果的に使っていました。